(一財)日本建築総合試験所建築技術性能証明 評価シート

【技術の名称】

DL-R工法

- 杭柱一体工法-

性能証明番号: GBRC 性能証明 第 16-26 号性能証明発効日: 2016 年 12 月 27 日

【取得者】

大和リース株式会社 大和ランテック株式会社

【技術の概要】

本技術は、基礎フーチングや基礎梁等を省略して最下階の柱脚と鋼管杭の杭頭を直接接合した杭柱一体工法である。本工法の接合部は、最下階柱脚部(以下、「上部柱脚部」と称す。)と下部杭頭部の上下2種類で構成されている。上部柱脚部は在来の露出柱脚形式を採用し、ベースプレート下面に十字形のせん断プレートを溶接接合しており、下部杭頭部はクロスプレート付きトッププレート(以下、「トッププレート」と称す。)と鋼管を充填グラウトで一体化している。上部柱脚部と下部杭頭部は、間隙に無機グラウトを充填し、アンカーボルトで結合している。アンカーボルト用の孔は長孔として杭の施工誤差に対応可能としており、また本技術には現場溶接作業がなく品質管理が容易で優れたものとなる。

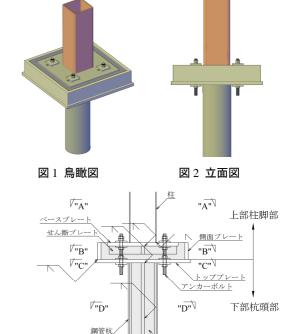
【技術開発の趣旨】

従来の杭基礎工法では、杭工事、土工事、コンクリート工事、鉄筋工事、型枠工事等による基礎工事の後に鉄骨工事を行うため、多大な工期が必要となる。本技術は基礎、基礎梁等を省略し杭と柱を一体化し、杭工事の後に鉄骨工事とすることで、省力化、工期短縮を図ることが可能となる工法として開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「DL-R 工法 設計・製造・施工基準」に従って設計・製造・施工された杭-柱接合部は、同基準で定める長期荷重時、短期荷 重時および終局時の耐力を有する。



クロスプレート

図3 断面図 側面ブレート アンカーボルト 「A"-"A" 断面図 "C"-"C" 断面図

流れ止めプレート

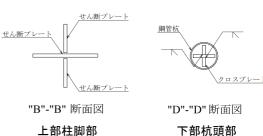


図4 断面詳細図

FAX: 06-6942-8053

【本技術の問合せ先】

大和リース株式会社 本社設計推進部設計課 担当者:田中栄次 E-mail:m12275@daiwalease.jp

TEL: 06-6942-8032